

南あわじ市 平成 22 年度 事務事業評価シート  新規  継続  
( 負担金用 )

## I 基本事項

		整理番号	1000
事業名	淡路教育事務協議会負担金	予算科目	会計 一般会計・1
担当部課名	教育部 教育総務課		款 教育費・10款
電話	0799 - 37-3017		項 教育総務費・1項
該当する項目について「 」を選択		団体負担金	事業負担金

## II Plan&amp;Do (計画・事業内容、団体内容、投入資源)

団体の概要	団体の活動目	(団体の設立趣旨、活動目標など) この協議会は、協議会を構成する、洲本市、南あわじ市、淡路市、南あわじ市・洲本市小中学校組合の教育に関する事務について、その事務の一部を共同して管理及び執行し、若しくはその事務の管理及び執行について相互に連絡調整を図り、または広域にわたる総合的な計画を作成することを目的としています。	
	負担金の概要	経費を市が負担する理由(加盟理由、法令、又は市がすべきどのような事業を代わって実施しているのか) 淡路島内、3市、1組合で構成されており、主な事務として管理及び執行に関する事務として、教職員の任免・内申、県費負担職員の昇格及び昇給、教科書の採択及び教科書発行に関する臨時措置法に定める教科書の需要数の報告、教育委員、事務局職員、その他教育機関の職員の研修、また広域にわたる文化行事及び体育行事等及び社会教育関係諸団体の育成及び指導に関すること。 連絡調整に関する事務として、校長・教頭候補者名簿登載者の推薦、教育功労者その他表彰候補者の推薦及び教育委員会の規則その他規程に関するなど市単独では出来ない事務等を行っている。	
	負担金算出方法(負担金全体の算出方法とそのうち本市の負担割合の決定方法)	市の負担割合	30.7%
団体の決算の概要			平成20年度
	団体の支出 (千円)	5,885	次年度繰越金 1,035千円
	教育総務費	2,992	
	学校教育費	1,184	
	社会教育費	718	
	基金積立金	991	
	団体の収入 (千円)	6,919	前年度繰越金 1,180千円
	団体の自主財源		
	負担金	5,729	本市以外 洲本市、淡路市、小中学校組合
	(上記負担金のうち本市の負担額)	1,760	
その他(負担金以外の国県補助金等)	1,190	繰越金、雑入(雇用保険個人負担分)	
歳入のうち負担金の割合	82.8%		
負担金のうち本市の負担割合	30.7%		
団体に関する補足説明	(別途、当該団体・事業の規約又は会則等、平成20年度決算書、平成20年度事業報告書を添付すること。=決算書・事業報告書が作成されていない場合は、予算書・事業計画書でも可)		
	過去に負担金削減があった場合、その経緯		

### Ⅲ Check (事業の自己評価・一次評価)

費用対効果	(費用対効果の分析、問題点・課題などを記入。) 分担金として、3市で均等割り、人口割りで負担しておりますが、毎年分担金も減額となっております。淡路教育事務協議会においても十分精査して経費の支出を行っていると思われまますので、概ね適当な予算執行が行われていると思われまます。				自己評価 (5点評価)					
					4					
必要性	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低	自己評価 (5点評価)					
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 淡路の教育事務の連絡調整及び事務の共同管理、共同執行を図っていく上で、島内3市での負担が必要であると思われまます。					4				
総合評価	自己評価をふまえた現状分析 各市町との教育行政の連携や連絡協議の場を行うことは不可欠であり、負担金は必要であると思われまます。				評価グラフ					
						<table border="1"><caption>評価グラフ</caption><thead><tr><th>項目</th><th>評価</th></tr></thead><tbody><tr><td>費用対効果</td><td>4</td></tr><tr><td>必要性</td><td>4</td></tr></tbody></table>	項目	評価	費用対効果	4
項目	評価									
費用対効果	4									
必要性	4									

## IV Action&amp;Plan (改善・改革の内容及び次年度以降の計画)

	平成23年度にできる改善・改革	平成24年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事務局変更 <input type="checkbox"/> 手法見直し <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事務局変更 <input type="checkbox"/> 手法見直し <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減
	<p>今後も淡路の教育事務の連絡調整及び事務の共同管理、共同執行を図っていく。</p>	<p>同左。</p>
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果 (現状維持以外の場合)		
(現状維持の廃止の場合も記入)	<p>仮に補助金、交付金を廃止した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)            各市町との教育行政の連携や連絡協議を行うことが出来ず、教育に関する事務を円滑に行えなくなる。</p>	